



★★ 全校生徒のみなさんへ！ ★★

2019年の暦が2月となり約一週間が過ぎました。2月は、如月(きさらぎ)とも言われます。旧暦では今の暦ですと3月ごろと言われていますが、まだまだこの時期は冷え込む日々があり、寒く衣を更に着込んで暖かくすることから、「衣更着(きぬさらき)」とも言われるそうです。寒さがまだ続く日もありますが、立春を迎え、暦の上では春になります。咲き始める花々もあり、日を追うごとに春の予感が広がる時期でもあります。

ところで、この時期は、平成30年度を締めくくり、新たな年度(2019年度)につなげる時期でもあるとともに、新しい自分になることへの成長を願い、実現することへの感情(考え)を抱く時期でもあります。3年生は、自分の将来へと繋げることへの受検(受験)真っ直中となり、踏ん張りどころです。自分の願いに向けて、今しなければならぬ「当たり前」のことを、当たり前「にやる。」ことを、一步一步着実にやることです。そして、来月(3月12日)の平成最後の卒業式となる第29回八田中学校卒業証書授与式を迎えるにあたり、学校生活に様々な思いを抱きながら、一日一日を送ってほしいと思います。

また、2年生と1年生は、1年間の成長を確かめ、進級への準備期間も後半の時期となりました。新生徒会役員が中心となり、卒業式二部の取り組みも着実に進められています。一日一日の学校生活での様々な場面での取り組みに、自分自身を高めるための努力をしてください。

そこで、全校生徒のみなさんへ！この紙面を通して、『自信が持てるということは、自らの可能性が広がり、将来への志を持つことを高めさせ、新しいことにチャレンジできる自分になれる。』学校長の講話にしたいと思います。

なお、今の3年生と2年生は、この話を昨年度しましたが、1年生にはしていませんので、全校生徒のみなさん一人ひとりが朗読(黙読でも構いません。)してほしいと願っています。

ところで、皆さん！『自信というものは、自分がつくるもの』ですよ！

人は、時として、些細なことであっても、そのことが失敗であると思ってしまうと、「自信がないので…」ということをついつい口に出したり、思い込んでしまうことがあります。皆さんも、今までにこのようなことで、自信をなくしてしまったという経験をしたことがありますか。

さて、自信というものは、何だと思えますか。広辞苑では、「自分の能力や価値を確信すること。」と記されています。言い換えれば、「自分自身を頼ることができること。」と言ってもよいのではないのでしょうか。ところで、今あなたが、「自信がないので…」と思い込んでいるのであるならば、もしかすると単に自分自身の心意気(積極的に行動しようとする気持ち)が、どこか怠けているのではないかと考えてみてください。そのようなことに思い当たることは、皆さんにも多かれ少なかれあったのではないですか。そんな時には、とにかく「やればできる。必ずできる。」という、何事もやってみることが大切だと思います。大事なことは、そのことをやっている中で、今のこの時この瞬間を疎かにすることなく、とにかく諦めないでやり遂げることです。そして、やり遂げるためには、自分自身の心意気をどんなふうを持ち、どんなふう頑張るかということではないのでしょうか。自信というものは、自分自身を頼ることができる能力を培うことで、不安を払拭することもできるのだと思います。

では、どのようにして自らの自信をつくったらよいのでしょうか。それは、日々何事にも「当たり前」のことを、当たり前「にやる。」という心意気だと思います。言うなれば、この心意気を持つことで、今まで気づけなかったことが気づけるようになり、見えなかったものが見えるようになると思います。今この時この瞬間に、やるべきこと、やらなければならないことを、しっかりとやり遂げ、どんな小さなことであっても、成功したという体験を一つ一つ積み重ねていくことが大切なことなのです。

自信というものは、自らがつくることにより、自分自身の良い部分に焦点を当てることもでき、自分自身の将来にも功を奏することができるのです。

◆◆ 一口メモ 「1月は行く、2月はにげる、3月は去る。」とは？◆◆

この言葉は、古くから伝えられているものであり、今も使われています。1月は、新しい一年が始まり、何かと忙しい。2月は28日しかなく、いつもの月より忙しくなる。3月は、年度末で一年間のまとめや来年度に向けての準備など忙しい。というように、1月から3月にかけての期間は、とても忙しいという時期を表した言葉ではないのでしょうか。時間が足りず、日がどんどん過ぎて行く。月の日にちが少なくあつという間に逃げていく。忙しくしていたら、気がついたら日が去っていく。昔からの言葉遊びかも知れませんが、事柄を的確に表していると思いませんか。